【テーマ】:「ピア・サポート制度を活用した基礎看護技術向上の取り組み」

～スポーツ大会にベッドメイキング　タイムトライアルを組み込んで熱戦！技術練習量アップ！！～

カテゴリー：③教育方法
（楽しく主体的に、学生どうしで基礎看護技術を学びあう取り組み）

学校概要
学校名：独立行政法人地域医療機能推進機構　大阪病院附属看護専門学校
所在地　大阪市福島区福島 4-2-78
課程名：３年課程　１学年定員：40 名　修業年限：３年

👉**当校のピア・サポート制度の目的**：学校目標である「学生の自律にむけた教育体制：学生が主体的に行動する習慣を身につけ、看護師になる目的意識（意欲）の明確化の支援」に向け、学年を超えて先輩・後輩がともに成長しあうこと、学生同士の力で悩みや問題の解決ができる力を育むことを目的としています。
ピア・サポートグループ：1～3 年生それぞれの学年を 12 グループ（各学年 3～4 名）にわけ、小グループで・活動しています。

👉**スポーツ大会が実施されることとなった経緯**：２年生から「各学年の交流の機会として、スポーツ大会をしたい！」という自主的な声が、開催の発端となりました。1 年生が基礎看護技術でベッドメイキングを習い始めたところであり、「1，2 年生が練習しあって競い合えるのでは？」と、**ピア・サポートグループ対抗でのベッドメイキングのタイムトライアル**をスポーツ大会のなかで行うことになりました。スポーツ大会の企画・運営は、２年生の協同学習委員が中心となって行いました。（残念ながら、３年生は実習のため参加できませんでした😥）

スポーツ大会の企画:
「何をする？」「どうやってする？どこでする？」「1年生と2年生が交流できるためにはどうすればいい？？」

学生へのインフォメーション:
1年生、2年生の協同学習委員が、各学年の学生に、ルールや注意点を説明し、周知を図りました。

大会前、各グループでの練習が熱を帯びる！2年生、そして教員からも熱血指導！（練習量は、前年度の1.5倍！）





そしていよいよ、スポーツ大会当日！各グループが「めざせ　優勝！！」で力がはいりました。







実践力がこんなにアップしました☺
✓三角の美しさがすごい！→その後のリネンチェンジの演習でも、その三角の美しさはキープされています。
✓ベッドメイキングの時間が 10 分から 8 分に短縮！

【企画・運営の中心となってくれた、2年生協同学習委員の声】
学年を超えて学習する機会を作れ、みんなから楽しかった！との声をたくさんもらうことができて嬉しかったです。
また、大会後も他学年で話している姿が増え、実際に交流が深まったことが実感できて、開催してよかったと思いました。

中心になって企画・運営してくれた２年生の協同学習委員さん達



【実施後の学生の声】
(1年生)先輩がとても優しくて、距離が縮まった気がします。わからないことやできないところをひとつひとつ教えてくださった。
(2年生)学びながら楽しめることはとてもよいと思った。
1 年生が練習をとても頑張っていて、すごいな、私ももっとがんばろうと思いました